

校長室からのお知らせ

5月7日号 NO.5

岸和田市立山直北小学校
校長 尾野武志

お金は大切です

今回はお金の話をします。お小遣いをもらっているお子さんもいれば、必要なときに必要な分だけのお金をもらっているお子さんもありますし、必要以上のお金を持ち歩いているお子さんも見られます。お小遣い制度には、様々なメリットもデメリットもあるようですので、コメントすることは難しいのですが、岸和田市内の小学校で多数の金銭トラブルが起こっていることは悲しい事実です。機会を作っていただき、下記の6点についてお子さんと一緒に話し合っていたいただければ幸いです。

- ①お金を大切に扱う（お金をあげたりもらったりしない、必要以上のお金を持たない持たせない）
 - ②子ども同士の金銭の貸し借りなどは大きなトラブルにつながる可能性が高いので行わない
 - ③お菓子や文房具なども子ども同士でのやり取りをしない
 - ④子どものお金（貯金箱や財布の中）も保護者の方のお金もきちんと管理
 - ⑤保護者の方が認識できないお金や物については子どもからしっかり話を聞きて出どころの確認
 - ⑥保護者の方が不在のお家で遊ばない
- 以上、よろしく願いいたします。

さて、ここからは余談になります。お手伝いなどの報酬として、お風呂洗いをすれば50円や100円を渡すというご家庭も多いようです。子どもたちが実際にお金を持って買い物に出かけたり、少しずつ貯金して欲しいものを買ったりすることは、学校では教えることのできない大切な学習であると思います。しかしながら、お金を自由に扱うことに慣れてしまうと、家族の一員としてのお手伝いがお金を得るためのお手伝いになってしまったり、誕生日プレゼントにお金を望んだりなど、小学生としては少し淋しい話も聞いています。山直北小学校の子どもたちには、お金も大切にしながら、お金では得られない大切なものを得るような日々を送ってほしいと願います。